

震災25年 若者キャンペーンプロジェクト 防災・減災セミナー

Disaster prevention skills up for foreigners living in Japan at Kobe International University

2019年10月26日(土)
13:30~15:30 (開場 13:00)

開催日時 △

震災から25年 “今” を考える

申し込み不要
入場無料
先着50名様

— 『阪神淡路大震災の教訓』 —
神戸国際大学 元教授 大津俊雄氏

— 『六甲アイランドの防災について』 —
六甲アイランド地域振興会 防災担当 前田勉氏

— 『防災関係備品体験』 —
ボーイスカウトリーダー 西俊一氏
神戸国際大学 教員 小枝英輝氏 藤倉哲哉氏

“ロープワーク” “テント設営” “ダンボールベット組み立て体験” “防災備品の扱い方体験”
“日頃から備蓄しておく」と良い食品の案内（非常食のご試食あり!）など

※一部内容変更の可能性があります

▽場所

神戸国際大学
2号館3階
アクアホール

〒658-0032
神戸市 東灘区 向洋町中 9丁目1番6

〈電車でお越しの方〉
六甲ライナー「マリンパーク駅」下車 南へ徒歩すぐ
〈お車でお越しの方〉
本校駐車場より出庫の際は、専用のコインが必要となります。
当日スタッフにお声がけください。



— 主催 —
神戸国際大学 防災救命クラブ (DPLS)

平成21年、救急法講習や防災活動を通じていのちの大切さを市民に啓蒙することを目的としてリハビリテーション学部の学生を中心に発足した学生団体である。学内外での救急法講習会の実施や、地域における東灘区救急フェア等のイベントへの参加を主な活動内容としている。部員の中には、東灘区の消防団に加入しているものも多く、消防活動や市民放水大会等にも積極的に参加している。平成29年10月21日の神戸新聞朝刊において、これまでのDPLSの活動に関する記事が掲載され、その活動が広く紹介された。

